

CONCIERGE

by Mochimaru shokuhin Co.,Ltd. 13/Mar/2023/vol.724



あしらい「ぼけ(木瓜)の花」(徳島県産) Flowering quince, Japanese quince (Decorations to accompany dishes)

雪解け間もない灰色の野山を散策すると、足元の枯葉に紛れて一際色鮮やかな花が咲いているのを見ることがあります。「ぼけ(木瓜)の花」です。「ぼけの花」は中国原産で、中国名の「木瓜」が日本ではボッカなどと読まれて「ぼけ」と呼ばれるようになったとか。他にも現地では「放春花」とも呼ばれているそうで、日本に渡ってきたのは平安時代前ともいわれています。まだほとんどの植物が身を潜めている早春に一際美しい花を咲かせます。「どの花よりも一番に咲き輝き春を放つ花」…であり、春を招く縁起の良い花ともいわれています。花ことばに「先駆者」というのがあるのは、先駆けて咲く、そのような意味もあるようです。中国から渡来し、日本にも帰化し、すっかり日本の景色の中に溶け込んできた「ぼけの花」。歌に詠まれたり、着物の柄となったり、日本家屋の生垣には必ずと言ってよいほど植えられ親しまれてきた色鮮やかな花は、楚々とした中にも力強さを感じられます。人々の心にも一足早く春を届ける、実にほのぼのとした風情ある花なのです。(蕾の状態が届きます。開花させてお使いください)